

令和2年度宅地建物取引士資格試験の結果 について

試験部

はじめに

本稿においては、令和2年度に実施した宅地建物取引士資格試験（以下「宅建試験」という。）について、申込者、受験者及び合格者ごとに、最近10年間の年度別・ブロック別・男女別・年代別・職業別の内訳、職業別・男女別平均年齢について、それぞれデータに基づき説明しています。

続いて、登録講習修了者、18歳未満、65歳以上、世代別及び受付区分別の状況について、それぞれ記述しています。

ご存じのとおり、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、試験会場の確保が困難な状況下であったことから、一部の都府県において、宅建試験を10月と12月に分割して実施するという、過去にない事態となりました。本稿では、この2回の試験をあわせて、今年度の宅建試験として記述することとします。

なお、本稿の末尾に、宅建試験実施結果の概要・総括表・内訳の表を付しています。

I 申込者

1 概要

令和2年度は、郵送受付を7月1日（水）から7月31日（金）まで、インターネット受付については7月1日（水）から7月15日（水）までの間に行いました。

申込者は、259,284人（一般受験者207,343人、

登録講習修了者51,941人）で、令和元年度比では16,735人（6.1%）減少しました。これを一般受験者と登録講習修了者別にみると、一般受験者は10,571人、登録講習修了者は6,164人の減少となっています（表1-①）。

なお、受付区分ごとの申込者数は、郵送受付174,630人（前年度比24,621人減）、インターネット受付84,654人（同7,886人増）となっています。このうち、インターネット受付については、導入年度である17年度（利用率10.2%）以来、その利用率は28年度を除き毎年増加しており、2年度は32.6%となり、前年度の27.8%に比べ4.8ポイント増加しました。（71頁令和2年度宅地建物取引士資格試験実施結果概要）

表1-① 申込者・年度別

年度	当該年度	(前年度)	前年度比		一般	登録講習
平成23年度	231,596	228,214	3,382	1.5%	192,996	38,600
平成24年度	236,350	231,596	4,754	2.1%	196,206	40,144
平成25年度	234,586	236,350	▲1,764	▲0.7%	192,704	41,882
平成26年度	238,343	234,586	3,757	1.6%	193,508	44,835
平成27年度	243,199	238,343	4,856	2.0%	196,732	46,467
平成28年度	245,742	243,199	2,543	1.0%	196,358	49,384
平成29年度	258,511	245,742	12,769	5.2%	205,484	53,027
平成30年度	265,444	258,511	6,933	2.7%	209,129	56,315
令和元年度	276,019	265,444	10,575	4.0%	217,914	58,105
令和2年度	259,284	276,019	▲16,735	▲6.1%	207,343	51,941

2 申込者の状況

(1) ブロック別

申込者について、ブロック別にみると、すべてのブロックで減少しました。

なお、ブロック別の構成比は、例年どおり

一都三県が最も多く、全体の43.0%を占めています（表1-②）。

表1-② 申込者・ブロック別

地域	令和2年度	令和元年度	元年度比		構成比
北海道・東北	18,614	19,961	▲1,347	▲6.7%	7.2%
北関東・甲信越	14,280	15,615	▲1,335	▲8.5%	5.5%
一都三県	111,559	119,145	▲7,586	▲6.4%	43.0%
北陸・東海	27,653	29,525	▲1,872	▲6.3%	10.7%
近畿	45,072	47,013	▲1,941	▲4.1%	17.4%
中国・四国	15,412	16,100	▲688	▲4.3%	5.9%
九州・沖縄	26,694	28,660	▲1,966	▲6.9%	10.3%
【計】	259,284	276,019	▲16,735	▲6.1%	—

次に、都道府県別にみると、絶対数ではやはり都市部の申込者が多く、最も多い東京が5万人台、次いで神奈川、大阪が2万人台、続いて、埼玉、千葉、愛知、福岡、兵庫が1万人台となっています。

増減の状況を見ると、増加したのは、奈良83人、和歌山34人、鳥取19人、秋田16人の4県となっており、一方、減少したのは、東京2,996人、埼玉1,862人、神奈川1,736人、大阪1,248人、福岡1,079人、千葉992人、以下37都道府県の43都道府県となっています（72頁令和2年度宅地建物取引士資格試験実施結果【総括表】（以下「総括表」という。））。

(2) 男女別

男女別では、男性が176,483人で前年度比10,681人（5.7%）の減少、女性が82,801人で前年度比6,054人（6.8%）の減少となっています（表1-③）。

表1-③ 申込者・男女別

性別	令和2年度	令和元年度	元年度比		構成比
男	176,483	187,164	▲10,681	▲5.7%	68.1%
女	82,801	88,855	▲6,054	▲6.8%	31.9%
【計】	259,284	276,019	▲16,735	▲6.1%	—

(3) 年代別

年代別にみると、20代が89,684人（前年度

比3,006人減）、30代が65,534人（同5,828人減）、40代が53,891人（同5,191人減）、50代が33,996人（同1,123人減）、60歳以上が11,340人（同712人減）、20歳未満が4,839人（同875人減）と、すべての年代で減少しました。

全体の申込者について、前年度から1万6千人を超える減少の中、申込者数の最も多い20代でも減少し、30代や40代では、前年度比で5千人を超える減少となったことが令和2年度の特徴となっています。

なお、全体に占める割合は、従前は全体の70%強を占めていた20代・30代が、20年度から70%を割り込むようになり、令和2年度も59.9%（20代34.6%、30代25.3%）と、前年度に続き60%割れとなっています（表1-④）。

表1-④ 申込者・年代別

年代	令和2年度	令和元年度	元年度比		構成比
20歳未満	4,839	5,714	▲875	▲15.3%	1.9%
20代	89,684	92,690	▲3,006	▲3.2%	34.6%
30代	65,534	71,362	▲5,828	▲8.2%	25.3%
40代	53,891	59,082	▲5,191	▲8.8%	20.8%
50代	33,996	35,119	▲1,123	▲3.2%	13.1%
60歳以上	11,340	12,052	▲712	▲5.9%	4.4%
【計】	259,284	276,019	▲16,735	▲6.1%	—

(4) 職業別

職業別の申込者数は、最も多いのが不動産業の87,299人（前年度比4,627人減）、次いで他業種56,632人（同4,007人減）、建設業38,523人（同1,947人減）、金融業27,184人（同2,842人減）、学生26,554人（同1,082人減）、その他16,413人（同475人減）、主婦6,679人（同1,755人減）の順で続いています。

増減の状況を見ると、すべての職業で減少する中、主婦の減少率が特に大きいことが特徴となっています（表1-⑤）。

職業別の平均年齢は、最も高いのが主婦の43.2歳、次いでその他の42.2歳、以下、他業

種41.0歳、建設業39.6歳、金融業38.4歳、不動産業34.9歳、学生21.2歳となっており、例年どおりの順となっています（表1-⑥）。

また、申込者全体の平均年齢は36.6歳（前年度36.6歳）で、男性は37.2歳（同37.2歳）、女性は35.2歳（同35.5歳）となり、男女ともに過去最も高かった昨年度とほぼ同じとなっています（表1-⑦）。

表1-⑤ 申込者・職業別

職業	令和2年度	令和元年度	元年度比		構成比
不動産業	87,299	91,926	▲4,627	▲5.0%	33.7%
金融業	27,184	30,026	▲2,842	▲9.5%	10.5%
建設業	38,523	40,470	▲1,947	▲4.8%	14.9%
他業種	56,632	60,639	▲4,007	▲6.6%	21.8%
学生	26,554	27,636	▲1,082	▲3.9%	10.2%
主婦	6,679	8,434	▲1,755	▲20.8%	2.6%
その他	16,413	16,888	▲475	▲2.8%	6.3%
【計】	259,284	276,019	▲16,735	▲6.1%	—

表1-⑥ 申込者・職業別平均年齢

職業	令和2年度	令和元年度	元年度比
不動産業	34.9	35.0	▲0.1
金融業	38.4	37.8	0.6
建設業	39.6	39.4	0.2
他業種	41.0	41.1	▲0.1
学生	21.2	21.1	0.1
主婦	43.2	43.5	▲0.3
その他	42.2	43.1	▲0.9
【全業種平均】	36.6	36.6	0.0

表1-⑦ 男女別平均年齢

性別	平均年齢
男	37.2
女	35.2
全体	36.6

Ⅱ 受験者

1 概要

令和2年度の宅建試験は、10月18日（日）に全国47都道府県の261会場、12月27日（日）に11都府県の56会場で実施しました。

申込者259,284人のうち、55,034人が欠席し、受験者は204,250人で元年度比16,547人（7.5%）の減となっています（表2-①）。

受験率は78.8%で、元年度の80.0%に比べ、令和2年度は1.2ポイント低下し、平成25年度以来7年ぶりに80%を割り込むこととなりました。

表2-① 受験者・年度別

年度	当該年度	(前年度)	前年度比		一般	登録講習
平成23年度	188,572	186,542	2,030	1.1%	153,906	34,666
平成24年度	191,169	188,572	2,597	1.4%	155,393	35,776
平成25年度	186,304	191,169	▲4,865	▲2.5%	149,239	37,065
平成26年度	192,029	186,304	5,725	3.1%	151,802	40,227
平成27年度	194,926	192,029	2,897	1.5%	153,210	41,716
平成28年度	198,463	194,926	3,537	1.8%	154,340	44,123
平成29年度	209,354	198,463	10,891	5.5%	161,867	47,487
平成30年度	213,993	209,354	4,639	2.2%	163,578	50,415
令和元年度	220,797	213,993	6,804	3.2%	169,126	51,671
令和2年度	204,250	220,797	▲16,547	▲7.5%	158,123	46,127

2 受験者の状況

(1) ブロック別

ブロック別の受験率をみると、一都三県と近畿では80%を下回り、一都三県では76.9%と、元年度の79.0%に比べ、令和2年度は2.1ポイント低下し、最も低くなっています（表2-②）。

表2-② 受験者・ブロック別

地域	令和2年度	令和元年度	元年度比		構成比	受験率
北海道・東北	15,082	16,094	▲1,012	▲6.3%	7.4%	81.0%
北関東・甲信越	11,545	12,518	▲973	▲7.8%	5.7%	80.8%
一都三県	85,754	94,075	▲8,321	▲8.8%	42.0%	76.9%
北陸・東海	22,389	23,876	▲1,487	▲6.2%	11.0%	81.0%
近畿	35,505	38,128	▲2,623	▲6.9%	17.4%	78.8%
中国・四国	12,516	12,963	▲447	▲3.4%	6.1%	81.2%
九州・沖縄	21,459	23,143	▲1,684	▲7.3%	10.5%	80.4%
【計】	204,250	220,797	▲16,547	▲7.5%	—	78.8%

なお、都道府県別の受験率をみると、上位は、秋田84.0%、香川83.9%、長崎83.6%、長野82.9%、山形82.7%、鳥取82.6%、下位は、東京75.5%、京都76.6%、千葉と奈良77.0%、埼玉77.5%、大阪77.7%の順となっています（総括表）。

(2) 男女別

男性の受験者は138,191人で、前年度比では10,574人（7.1%）減少し、一方、女性の受験者は66,059人で、同5,973人（8.3%）の減少となっています。

受験率をみると、男性78.3%、女性79.8%と、例年どおり女性の方が高くなっています（表2-③）。

表2-③ 受験者・男女別

性別	令和2年度	令和元年度	元年度比		構成比	受験率
男	138,191	148,765	▲10,574	▲7.1%	67.7%	78.3%
女	66,059	72,032	▲5,973	▲8.3%	32.3%	79.8%
【計】	204,250	220,797	▲16,547	▲7.5%	—	78.8%

(3) 年代別

受験者を年代別にみると、20代・30代の割合が全体の60.1%（20代が71,657人・35.1%、30代が51,085人・25.0%）と、例年どおり大勢を占めており、昨年度（59.6%）とは異なり、60%に戻りました。前年度比でみると、ウェイトは小さいものの20歳未満（17.2%減）が大きく減少したほか、40代（10.0%減）、30代（9.6%減）、60歳以上（7.0%減）など、すべての年代で減少しています。

受験率については、20代、30代、40代及び50代が80.0%を下回った一方で、20歳未満が85.3%と高い受験率となっています（表2-④）。

表2-④ 受験者・年代別

年代	令和2年度	令和元年度	元年度比		構成比	受験率
20歳未満	4,130	4,985	▲855	▲17.2%	2.0%	85.3%
20代	71,659	75,182	▲3,523	▲4.7%	35.1%	79.9%
30代	51,085	56,503	▲5,418	▲9.6%	25.0%	78.0%
40代	41,656	46,261	▲4,605	▲10.0%	20.4%	77.3%
50代	26,581	28,043	▲1,462	▲5.2%	13.0%	78.2%
60歳以上	9,139	9,823	▲684	▲7.0%	4.5%	80.6%
【計】	204,250	220,797	▲16,547	▲7.5%	—	78.8%

(4) 職業別

受験者を職業別にみると、最も多いのが不動産業の72,280人、次いで他業種42,762人、建設業28,653人、学生22,019人、金融業20,723人、その他12,526人、主婦5,287人の順となっています。

増減の状況を見ると、すべての職業で減少しており、特に、主婦（前年度比1,518人、22.3%減）が大きく減少しています。

職業別の構成比をみると、不動産業は35.4%と前年度比0.3ポイント増となり、金融業は10.1%と同0.3ポイント減ではあるものの、昨年度に続き2年連続で10%を超えました。

受験率は、学生（82.9%）、不動産業（82.8%）が80%台を確保し、他の5職種は80%を切っています（表2-⑤）。

受験者の職業別の平均年齢をみると、高い順に、主婦43.4歳、その他42.7歳、他業種41.4歳、建設業39.7歳、金融業38.6歳、不動産業34.8歳、学生21.0歳となっており、順位、平均年齢とも例年とほぼ変わりはありません（表2-⑥）。

また、受験者全体の平均年齢は36.5歳（前年度36.5歳）で、前年度と同じです。一方、性別では、男性は37.1歳（同37.1歳）、女性は

35.0歳（同35.4歳）となっており、男性は昨年度と同じく過去最も高い水準となっています（表2-⑦）。

表2-⑤ 受験者・職業別

職業	令和2年度	令和元年度	元年度比		構成比	受験率
不動産業	72,280	77,472	▲5,192	▲6.7%	35.4%	82.8%
金融業	20,723	22,888	▲2,165	▲9.5%	10.1%	76.2%
建設業	28,653	30,597	▲1,944	▲6.4%	14.0%	74.4%
他業種	42,762	46,525	▲3,763	▲8.1%	20.9%	75.5%
学生	22,019	23,346	▲1,327	▲5.7%	10.8%	82.9%
主婦	5,287	6,805	▲1,518	▲22.3%	2.6%	79.2%
その他	12,526	13,164	▲638	▲4.8%	6.1%	76.3%
【計】	204,250	220,797	▲16,547	▲7.5%	—	78.8%

表2-⑥ 受験者・職業別平均年齢

職業	令和2年度	令和元年度	元年度比
不動産業	34.8	34.8	0.0
金融業	38.6	38.1	0.5
建設業	39.7	39.4	0.3
他業種	41.4	41.4	0.0
学生	21.0	21.0	0.0
主婦	43.4	43.6	▲0.2
その他	42.7	43.5	▲0.8
【全業種平均】	36.5	36.5	0.0

表2-⑦ 男女別平均年齢

性別	平均年齢
男	37.1
女	35.0
全体	36.5

Ⅲ 合格者

1 概要

令和2年度の合格発表は、12月2日（水）と令和3年2月17日（水）に行いました。合格発表に当たっては、都道府県ごとの掲示及び機構ホームページへの掲載に加えて、17年度から開始した携帯電話を利用して合否確認ができるシステムを引き続き設定しました。

令和2年度の合格者総数は34,338人（一般受験者25,368人、登録講習修了者8,970人）で、前年度に比べて3,143人（8.4%）の減少となっています（表3-①）。

なお、今年度の試験における全問正解者は5人（登録講習修了者1人を含む：いずれも10月試験）となっています。

表3-① 合格者・年度別

年度	当該年度	(前年度)	前年度比		一般	登録講習
平成23年度	30,391	28,311	2,080	7.3%	23,717	6,674
平成24年度	32,000	30,391	1,609	5.3%	23,900	8,100
平成25年度	28,470	32,000	▲3,530	▲11.0%	20,674	7,796
平成26年度	33,670	28,470	5,200	18.3%	23,660	10,010
平成27年度	30,028	33,670	▲3,642	▲10.8%	21,590	8,438
平成28年度	30,589	30,028	561	1.9%	21,768	8,821
平成29年度	32,644	30,589	2,055	6.7%	23,180	9,464
平成30年度	33,360	32,644	716	2.2%	22,996	10,364
令和元年度	37,481	33,360	4,121	12.4%	25,643	11,838
令和2年度	34,338	37,481	▲3,143	▲8.4%	25,368	8,970

2 合格者の状況

(1) ブロック別

ブロック別の合格者をみると、一都三県が15,860人（合格率18.5%）と、人数・合格率共に最も多く、この状況は例年と変わりありません（表3-②）。

表3-② 合格者・ブロック別

地域	令和2年度	令和元年度	元年度比		構成比	合格率
北海道・東北	2,116	2,299	▲183	▲8.0%	6.2%	14.0%
北関東・甲信越	1,777	1,908	▲131	▲6.9%	5.2%	15.4%
一都三県	15,860	17,182	▲1,322	▲7.7%	46.2%	18.5%
北陸・東海	3,553	4,237	▲684	▲16.1%	10.3%	15.9%
近畿	6,060	6,430	▲370	▲5.8%	17.6%	17.1%
中国・四国	1,983	2,080	▲97	▲4.7%	5.8%	15.8%
九州・沖縄	2,989	3,345	▲356	▲10.6%	8.7%	13.9%
【計】	34,338	37,481	▲3,143	▲8.4%	—	16.8%

なお、都道府県別の合格率をみると、高いのは、東京19.5%、京都18.6%、千葉18.3%、奈良17.8%、埼玉17.7%、富山17.2%、低いのは、鹿児島11.6%、長崎11.9%、青森と沖縄12.6%、和歌山13.2%、熊本と秋田13.4%、

となっています（総括表）。

(2) 男女別

男女別の合格者をみると、男性が22,051人で前年度比2,137人（8.8%）減、女性が12,287人で同1,006人（7.6%）減となっています。

一方、男性の合格率は16.0%、女性の合格率は18.6%と、元年度に比べ、男性は0.3ポイント低下し、女性は0.1ポイント上昇しました。女性の合格率が男性を上回るのは例年どおりです。

また、合格者の構成比は男性64.2%、女性35.8%となり、女性が30%を超えるのは8年連続で、過去最高の高さとなっています（表3-③）。

表3-③ 合格者・男女別

性別	令和2年度	令和元年度	元年度比		構成比	合格率
男	22,051	24,188	▲2,137	▲8.8%	64.2%	16.0%
女	12,287	13,293	▲1,006	▲7.6%	35.8%	18.6%
【計】	34,338	37,481	▲3,143	▲8.4%	—	16.8%

(3) 年代別

合格者を年代別にみると、合格者数は20代13,824人（構成比40.3%）、30代9,035人（同26.3%）、40代6,398人（同18.6%）の順となっています。25年度から8年連続して20代の合格者数が最も多い結果となっています。

また、年代別の合格率をみると、20代（19.3%）、30代（17.7%）が高く、他の世代は16%未満となっています（表3-④）。

表3-④ 合格者・年代別

年代	令和2年度	令和元年度	元年度比		構成比	合格率
20歳未満	558	744	▲186	▲25.0%	1.6%	13.5%
20代	13,824	13,728	96	0.7%	40.3%	19.3%
30代	9,035	10,249	▲1,214	▲11.8%	26.3%	17.7%
40代	6,398	7,495	▲1,097	▲14.6%	18.6%	15.4%
50代	3,524	4,078	▲554	▲13.6%	10.3%	13.3%
60歳以上	999	1,187	▲188	▲15.8%	2.9%	10.9%
【計】	34,338	37,481	▲3,143	▲8.4%	—	16.8%

(4) 職業別

職業別の合格者数は、最も多いのが不動産

業の11,351人（構成比33.1%）、次いで他業種7,773人（同22.6%）、学生4,682人（同13.6%）、金融業3,907人（同11.4%）、建設業3,252人（同9.5%）、その他2,212人（同6.4%）、主婦1,161人（同3.4%）の順となっています。

増減の状況を見ると、元年度は、すべての職種で前年度を上回っていましたが、令和2年度は、学生（前年比402人、9.4%増）と金融業（同121人、3.2%増）で前年度を上回っています。

構成比を見ると、学生、金融業、他業種が増加し、不動産業、主婦、建設業、その他、は減少しました。

職業別の合格率は、主婦の22.0%が最も高く、次いで学生21.3%、金融業18.9%、他業種18.2%、その他17.7%、不動産業15.7%、建設業11.3%の順となっています。

令和2年度は、主婦の合格率が10年連続して最も高かったことと、学生が初めて2番目の合格率になったことが特徴となっています（表3-⑤）。

表3-⑤ 合格者・職業別

職業	令和2年度	令和元年度	元年度比		構成比	合格率
不動産業	11,351	13,784	▲2,433	▲17.7%	33.1%	15.7%
金融業	3,907	3,786	121	3.2%	11.4%	18.9%
建設業	3,252	3,722	▲470	▲12.6%	9.5%	11.3%
他業種	7,773	7,993	▲220	▲2.8%	22.6%	18.2%
学生	4,682	4,280	402	9.4%	13.6%	21.3%
主婦	1,161	1,448	▲287	▲19.8%	3.4%	22.0%
その他	2,212	2,468	▲256	▲10.4%	6.4%	17.7%
【計】	34,338	37,481	▲3,143	▲8.4%	—	16.8%

合格者の職業別の平均年齢は、主婦が40.6歳と最も高く、次いでその他が40.5歳、他業種39.6歳、建設業37.8歳、金融業37.0歳、不動産業33.4歳、学生21.3歳の順で、主婦、その他、他業種が例年どおり高くなっています（表3-⑥）。

合格者の平均年齢は34.7歳と、申込者の

36.6歳及び受験者の36.5歳より低くなっており、この傾向も例年と違いはありません。

なお、男女別の平均年齢は、男性35.4歳、女性33.4歳となっており、男性は前年度より0.5歳、女性は前年度より1.1歳それぞれ低下しました（表3-⑦）。

表3-⑥ 合格者・職業別平均年齢

職業	令和2年度	令和元年度	元年度比
不動産業	33.4	33.8	▲0.4
金融業	37.0	37.4	▲0.4
建設業	37.8	38.3	▲0.5
他業種	39.6	40.4	▲0.8
学生	21.3	21.2	0.1
主婦	40.6	41.4	▲0.8
その他	40.5	41.6	▲1.1
【全業種平均】	34.7	35.4	▲0.7

表3-⑦ 男女別平均年齢

性別	平均年齢
男	35.4
女	33.4
全体	34.7

IV 登録講習修了者の状況

令和2年度の登録講習修了者の状況をみると、申込者51,941人（前年度58,105人）、受験者46,127人（同51,671人）となっています。申込者・受験者は、指定講習制度から登録講習制度へ移行した17年度から20年度までは増加傾向にあったものの、21年度・22年度は連続して減少し、23年度からは再び増加に転じ、昨年度は過去最も多い人数となったものの、今年度は大きく減少しました。

また、申込者が全体に占める割合は、元年度の21.1%から令和2年度は20.0%と1.1ポイント減少しています。

登録講習修了者の受験率をみると、88.8%（前年度88.9%）と元年度から0.1ポイント減

少しています。

一方、合格者については、8,970人（全体の合格者34,338人、構成比26.1%）と、元年度の11,838人（全体の合格者37,481人、構成比31.6%）から2,868人の減少となっています。

また、合格率は元年度の22.9%に比べ、令和2年度は19.4%と3.5ポイント低下しています（表4）。

表4 登録講習修了者

性別	申込者	(元年度)	受験者	受験率	合格者	合格率
男	34,143	38,116	30,115	88.2%	5,350	17.8%
女	17,798	19,989	16,012	90.0%	3,620	22.6%
【計】	51,941	58,105	46,127	88.8%	8,970	19.4%
全体に占める割合	20.0%	21.1%	22.6%	—	26.1%	—

V 18歳未満、65歳以上及び世代別等の状況

1 18歳未満

申込者369人（前年度350人）、受験者319人（同319人）、合格者21人（同16人）、合格率6.6%（同5.0%）となっており、申込者及び受験者は過去最も多い人数となっています。

（表5-①）。

男性の最年少の合格者は12歳（福岡）で、これまでの最年少合格記録（26年度・愛知）に並びました。女性は14歳（兵庫）で、これまでの最年少合格記録（12年度・神奈川）に並びました（表5-②）。

表5-① 18歳未満

年齢	申込者	(元年度)	受験者	受験率	合格者	合格率
18歳未満	369	350	319	86.4%	21	6.6%

表5-② 最年少合格者

性別	年齢 (都道府県)	従来の記録 (年度・都道府県)
男	12歳 福岡	12歳 (26・愛知)
女	14歳 兵庫	14歳 (12・神奈川)

2 65歳以上

申込者4,878人(前年度5,293人)、受験者3,955人(同4,370人)、合格者352人(同467人)となっています。

合格率は8.9%(同10.7%)と、1.8ポイント低下しています(表5-③)。

男性の最年長の合格者は、81歳(富山)で、女性は76歳(大阪)となっています。

なお、これまでの最年長合格記録は、男性は90歳(17年度・東京)で、女性は80歳(5年度・東京)となっています(表5-④)。

表5-③ 65歳以上

区分	申込者	(30年度)	受験者	受験率	合格者	合格率
65歳以上	4,878	5,293	3,955	81.1%	352	8.9%

表5-④ 最年長合格者

性別	年齢 (都道府県)	従来の記録 (年度・都道府県)
男	81歳 富山	90歳 (17・東京)
女	76歳 大阪	80歳 (5・東京)

3 世代別

申込者、受験者及び合格者とも、29年度以降3年連続で昭和生まれが6割以上を占めていましたが、今年度は昭和生まれの申込者、受験者、合格者の構成比が60%を割り込みました。

また、大正生まれは、5年連続して受験者が0人となっている一方、平成生まれの合格者は、一貫して増加しており、昨年度の15,390人から16,249人増えて、合格者全体の47.3%を占めています(表5-⑤)。

表5-⑤ 世代別

区分	申込者	(元年度)	受験者	受験率	合格者	合格率
大正生まれ	0	1	0	0.0%	0	0.0%
	0	0	0	0.0%	0	0.0%
	0	1	0	0.0%	0	0.0%
昭和生まれ	106,496	119,035	82,718	77.7%	12,045	14.6%
	45,026	52,391	35,371	78.6%	6,044	17.1%
	151,522	171,426	118,089	77.9%	18,089	15.3%
平成生まれ	69,987	68,128	55,473	79.3%	10,006	18.0%
	37,775	36,464	30,688	81.2%	6,243	20.3%
	107,762	104,592	86,161	80.0%	16,249	18.9%
【計】	176,483	187,164	138,191	78.3%	22,051	16.0%
	82,801	88,855	66,059	79.8%	12,287	18.6%
	259,284	276,019	204,250	78.8%	34,338	16.8%

*注:各世代の上段は男性、下段は女性の数値である。

4 受付区分別

インターネット受付の申込者は、17年度の導入以来、毎年郵送受付の申込者より5ポイント前後合格率が高くなっていましたが、令和2年度は7.3ポイント高くなりました(表5-⑥)。インターネット受付利用率については、今年度は32.6%と、前年度に比べ4.8ポイントと大きく増加し、利用者数(84,654人)、利用率ともに過去最高となりました。

表5-⑥ 受付区分別

区分	申込者	受験者	受験率	合格者	合格率
郵送	174,630	134,736	77.2%	19,312	14.3%
インターネット	84,654	69,514	82.1%	15,026	21.6%
【計】	259,284	204,250	78.8%	34,338	16.8%

Ⅵ 正解番号及び合否判定基準

1 正解番号

正解番号は、都道府県ごとに合格発表日以降、原則として3日間、合格者受験番号・合否の判定基準と共に掲示しています。

また、機構のホームページ(<https://www.retio.or.jp>)には、合格者受験番号・正解番号・合否の判定基準を、合格発表日以降次年

度の受験申込郵送締切日まで掲載しています。

2 合否判定基準

令和2年度の合否判定基準は、50問中「38問以上（10月試験）」及び「36問以上（12月試験）」としています。ただし、登録講習修了者（宅地建物取引業法第16条第3項の規定により試験の一部を免除された者）については、45問中「33問以上（10月試験）」及び「31問以上（12月試験）」としています。

おわりに

令和2年度宅地建物取引士資格試験の問題と正解番号は、10月試験、12月試験ともに、上記のホームページに掲載しています。

なお、10月実施の試験の問題において、問42については、選択肢の1又は4を正解としています。複数解となる問題がありましたこととお詫び申し上げますとともに、今後このようなことがないように、再発防止に努めてまいります。

今後とも適正かつ確実な試験実施と、良好な受験環境の整備・確保につき、関係各位の御協力をお願いする次第です。

令和2年度宅地建物取引士資格試験実施結果【概要】

1 受付総数

令和2年度	元年度	増(▲)減	増減率(%)	備考
259,284	276,019	▲16,735	▲6.1	

2 各区分別

(単位：人、歳)

区 分	申込者	受験者	合格者	合格率(%)	備考	
全 体	259,284	204,250	34,338	16.8		
男 性	176,483	138,191	22,051	16.0		
女 性	82,801	66,059	12,287	18.6		
一般受験者	207,343	158,123	25,368	16.0		
男 性	142,340	108,076	16,701	15.5		
女 性	65,003	50,047	8,667	17.3		
登録講習修了者	51,941	46,127	8,970	19.4		
男 性	34,143	30,115	5,350	17.8		
女 性	17,798	16,012	3,620	22.6		
平均年齢	36.6	36.5	34.7	—		
男 性	37.2	37.1	35.4	—		
女 性	35.2	35.0	33.4	—		
年 代 別	20歳未満	4,839	4,130	558	13.5	※最年少合格者：12歳・男
	20代	89,684	71,659	13,824	19.3	
	30代	65,534	51,085	9,035	17.7	
	40代	53,891	41,656	6,398	15.4	
	50代	33,996	26,581	3,524	13.3	
	60歳以上	11,340	9,139	999	10.9	※最年長合格者：81歳・男
[計]	259,284	204,250	34,338	16.8		
職 業 別	不動産業	87,299	72,280	11,351	15.7	
	金融業	27,184	20,723	3,907	18.9	
	建設業	38,523	28,653	3,252	11.3	
	他業種	56,632	42,762	7,773	18.2	
	学 生	26,554	22,019	4,682	21.3	
	主 婦	6,679	5,287	1,161	22.0	
	そ の 他	16,413	12,526	2,212	17.7	
[計]	259,284	204,250	34,338	16.8		
世 代 別	大正生まれ	0	0	0	0.0	
	昭和生まれ	151,522	118,089	18,089	15.3	
	平成生まれ	107,762	86,161	16,249	18.9	
	[計]	259,284	204,250	34,338	16.8	
受 付 別	郵送受付	174,630	134,736	19,312	14.3	
	ネット受付	84,654	69,514	15,026	21.6	※インターネット利用率：32.6%
	[計]	259,284	204,250	34,338	16.8	
参 考	18歳未満	369	319	21	6.6	
	団塊の世代	978	819	64	7.8	

令和2年度宅地建物取引士資格試験実施結果【総括表】

		申込者 (人)		前年度比		受験者 (人)	受験率 (人)	合格者 (人)	合格率 (%)
		令和2年度	令和元年度	増(▲)減(人)	増(▲)減率(%)				
北海道・東北	北海道	7,313	7,640	▲327	▲4.3	5,966	81.6	825	13.8
	青森	1,036	1,085	▲49	▲4.5	820	79.2	103	12.6
	岩手	1,360	1,433	▲73	▲5.1	1,095	80.5	150	13.7
	宮城	4,707	5,200	▲493	▲9.5	3,727	79.2	557	14.9
	秋田	788	772	16	2.1	662	84.0	89	13.4
	山形	1,008	1,094	▲86	▲7.9	834	82.7	122	14.6
	福島	2,402	2,737	▲335	▲12.2	1,978	82.3	270	13.7
北関東・甲信越	茨城	3,635	3,938	▲303	▲7.7	2,922	80.4	456	15.6
	栃木	2,488	2,664	▲176	▲6.6	1,996	80.2	288	14.4
	群馬	2,371	2,701	▲330	▲12.2	1,928	81.3	293	15.2
	新潟	2,420	2,573	▲153	▲5.9	1,944	80.3	300	15.4
	山梨	1,017	1,098	▲81	▲7.4	807	79.4	128	15.9
長野	2,349	2,641	▲292	▲11.1	1,948	82.9	312	16.0	
一都三県	埼玉	17,464	19,326	▲1,862	▲9.6	13,528	77.5	2,394	17.7
	千葉	14,722	15,714	▲992	▲6.3	11,333	77.0	2,070	18.3
	東京都	55,584	58,580	▲2,996	▲5.1	41,940	75.5	8,161	19.5
	神奈川県	23,789	25,525	▲1,736	▲6.8	18,953	79.7	3,235	17.1
北陸・東海	富山	1,193	1,263	▲70	▲5.5	963	80.7	166	17.2
	石川	1,687	1,725	▲38	▲2.2	1,347	79.8	229	17.0
	福井	794	827	▲33	▲4.0	635	80.0	102	16.1
	岐阜	2,519	2,618	▲99	▲3.8	2,008	79.7	338	16.8
	静岡県	5,420	5,914	▲494	▲8.4	4,406	81.3	600	13.6
	愛知県	14,049	14,986	▲937	▲6.3	11,397	81.1	1,898	16.7
三重	1,991	2,192	▲201	▲9.2	1,633	82.0	220	13.5	
近畿	滋賀	2,185	2,290	▲105	▲4.6	1,793	82.1	274	15.3
	京都	5,375	5,725	▲350	▲6.1	4,117	76.6	766	18.6
	大阪	22,842	24,090	▲1,248	▲5.2	17,757	77.7	3,037	17.1
	兵庫	11,154	11,509	▲355	▲3.1	9,077	81.4	1,529	16.8
	奈良	2,497	2,414	83	3.4	1,923	77.0	343	17.8
和歌山	1,019	985	34	3.5	838	82.2	111	13.2	
中国・四国	鳥取	524	505	19	3.8	433	82.6	72	16.6
	島根	667	767	▲100	▲13.0	546	81.9	89	16.3
	岡山	2,814	2,912	▲98	▲3.4	2,233	79.4	379	17.0
	広島	4,831	5,080	▲249	▲4.9	3,919	81.1	592	15.1
	山口	1,656	1,800	▲144	▲8.0	1,357	81.9	226	16.7
	徳島	913	919	▲6	▲0.7	733	80.3	116	15.8
	香川	1,483	1,491	▲8	▲0.5	1,244	83.9	197	15.8
	愛媛	1,759	1,847	▲88	▲4.8	1,435	81.6	217	15.1
高知	765	779	▲14	▲1.8	616	80.5	95	15.4	
九州・沖縄	福岡	12,156	13,235	▲1,079	▲8.2	9,626	79.2	1,458	15.1
	佐賀	1,089	1,147	▲58	▲5.1	873	80.2	123	14.1
	長崎	1,509	1,574	▲65	▲4.1	1,262	83.6	150	11.9
	熊本	2,719	2,904	▲185	▲6.4	2,224	81.8	297	13.4
	大分	1,588	1,787	▲199	▲11.1	1,271	80.0	185	14.6
	宮崎	1,176	1,258	▲82	▲6.5	958	81.5	132	13.8
	鹿児島	2,314	2,397	▲83	▲3.5	1,897	82.0	221	11.6
沖縄	4,143	4,358	▲215	▲4.9	3,348	80.8	423	12.6	
【合計】		259,284	276,019	▲16,735	▲6.1	204,250	78.8	34,338	16.8

令和2年度宅地建物取引士資格試験実施結果【内訳】

		一般受験者					登録講習修了者				
		申込者	受験者	受験率	合格者	合格率	申込者	受験者	受験率	合格者	合格率
北海道・東北	北海道	5,884	4,685	79.6	614	13.1	1,429	1,281	89.6	211	16.5
	青森	906	702	77.5	85	12.1	130	118	90.8	18	15.3
	岩手	1,126	873	77.5	118	13.5	234	222	94.9	32	14.4
	宮城	3,841	2,948	76.8	416	14.1	866	779	90.0	141	18.1
	秋田	646	526	81.4	65	12.4	142	136	95.8	24	17.6
	山形	854	691	80.9	101	14.6	154	143	92.9	21	14.7
	福島	2,046	1,658	81.0	219	13.2	356	320	89.9	51	15.9
北関東・甲信越	茨城	2,933	2,295	78.2	319	13.9	702	627	89.3	137	21.9
	栃木	2,032	1,594	78.4	211	13.2	456	402	88.2	77	19.2
	群馬	1,959	1,560	79.6	234	15.0	412	368	89.3	59	16.0
	新潟	2,065	1,619	78.4	232	14.3	355	325	91.5	68	20.9
	山梨	885	686	77.5	101	14.7	132	121	91.7	27	22.3
長野	2,003	1,633	81.5	262	16.0	346	315	91.0	50	15.9	
一都三県	埼玉	13,513	10,117	74.9	1,690	16.7	3,951	3,411	86.3	704	20.6
	千葉	11,605	8,589	74.0	1,499	17.5	3,117	2,744	88.0	571	20.8
	東京都	42,546	30,564	71.8	5,724	18.7	13,038	11,376	87.3	2,437	21.4
	神奈川	18,319	14,083	76.9	2,268	16.1	5,470	4,870	89.0	967	19.9
北陸・東海	富山	1,022	802	78.5	137	17.1	171	161	94.2	29	18.0
	石川	1,389	1,071	77.1	171	16.0	298	276	92.6	58	21.0
	福井	648	502	77.5	74	14.7	146	133	91.1	28	21.1
	岐阜	2,146	1,675	78.1	257	15.3	373	333	89.3	81	24.3
	静岡	4,653	3,721	80.0	487	13.1	767	685	89.3	113	16.5
	愛知	11,305	8,941	79.1	1,465	16.4	2,744	2,456	89.5	433	17.6
近畿	三重	1,715	1,385	80.8	179	12.9	276	248	89.9	41	16.5
	滋賀	1,815	1,460	80.4	224	15.3	370	333	90.0	50	15.0
	京都	4,443	3,295	74.1	603	18.3	932	822	88.2	163	19.8
	大阪	17,930	13,338	74.4	2,222	16.7	4,912	4,419	90.0	815	18.4
	兵庫	9,344	7,470	79.9	1,174	15.7	1,810	1,607	88.8	355	22.1
中国・四国	奈良	2,148	1,611	75.0	274	17.0	349	312	89.4	69	22.1
	和歌山	891	725	81.4	96	13.2	128	113	88.3	15	13.3
	鳥取	457	371	81.2	60	16.2	67	62	92.5	12	19.4
	島根	575	460	80.0	69	15.0	92	86	93.5	20	23.3
	岡山	2,307	1,777	77.0	283	15.9	507	456	89.9	96	21.1
	広島	3,942	3,099	78.6	446	14.4	889	820	92.2	146	17.8
	山口	1,368	1,091	79.8	172	15.8	288	266	92.4	54	20.3
	徳島	794	629	79.2	96	15.3	119	104	87.4	20	19.2
	香川	1,265	1,039	82.1	159	15.3	218	205	94.0	38	18.5
	愛媛	1,493	1,192	79.8	182	15.3	266	243	91.4	35	14.4
九州・沖縄	高知	644	502	78.0	77	15.3	121	114	94.2	18	15.8
	福岡	9,666	7,407	76.6	1,084	14.6	2,490	2,219	89.1	374	16.9
	佐賀	919	717	78.0	101	14.1	170	156	91.8	22	14.1
	長崎	1,288	1,065	82.7	124	11.6	221	197	89.1	26	13.2
	熊本	2,247	1,798	80.0	230	12.8	472	426	90.3	67	15.7
	大分	1,362	1,069	78.5	144	13.5	226	202	89.4	41	20.3
	宮崎	954	759	79.6	105	13.8	222	199	89.6	27	13.6
	鹿児島	1,994	1,601	80.3	180	11.2	320	296	92.5	41	13.9
	沖縄	3,456	2,728	78.9	335	12.3	687	620	90.2	88	14.2
【合計】		207,343	158,123	76.3	25,368	16.0	51,941	46,127	88.8	8,970	19.4